

## 「beyond2020 プログラム」の取り組みに参加 ～多言語メニューの全店導入、ホストタウン相手国 42 言語のメニューも作成～ さらに、全国 114 の自治体と連携してホストタウンの取り組みを発信

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、日本の食文化の発信やインバウンド対策を目的に、内閣官房 東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局が推進する「beyond2020 プログラム」に賛同し、同プログラムに参加します。また「ホストタウン」登録されている自治体と連携して、既に各地で行われているホストタウン相手国との交流等の情報を発信していきます。

当社では、アジアを中心とした 8 つの国・地域に日本発ハンバーガーショップ「モスバーガー」を 377 店舗展開（2019 年 6 月 30 日現在）。また、2015 年にイタリアで開かれたミラノ万博でも、お米を使ったモスライスバーガーを販売するなど、日本の食文化を世界に発信することに取り組んでまいりました。政府が 2020 年の訪日外国人観光客数の目標を 4000 万人に設定し、更なる訪日外国人の増加が予想される中で、当社としては「beyond2020 プログラム」への参加により、日本の食文化の多言語による発信とインバウンド対策を行って参ります。

今回、「beyond2020 プログラム」に認証されたのは、「日本の食文化事業の発信」に関する事業で、外国人のお客さま向け多言語メニュー（英語、中国語、韓国語）を全国のモスバーガー全店舗（一部店舗除く）で導入します。さらに、情報発信の希望のあったホストタウン自治体（114 自治体）の店舗（対象店舗数 363 店舗）では、それぞれのホストタウン相手国（67 国・地域）言語（42 言語）の多言語メニューを導入します。

また、情報発信の希望のあったホストタウン自治体の店舗では、店舗と連携してそれぞれの自治体の創意工夫により、ホストタウン相手国との交流の様子やホストタウンの取り組みの情報発信を行っていきます。

※連携するホストタウン自治体数及び対象店舗数は、2019 年 7 月 5 日現在の数です



## 【実施内容】

### ① 外国人のお客さま向け多言語メニューを全店舗で導入（一部店舗除く）

「手軽な和食」として親しまれているモスライスバーガーをメインに、外国人のお客さまに支持の高いハンバーガー類 10 品に絞り込んだ多言語メニューを 7 月中旬より導入していきます。言語は英語、中国語（簡体）、韓国語で、商品情報やカロリー表示も掲載しています。なお店舗では、「beyond2020」プログラムへの賛同と多言語メニューを用意していることも店頭で表示していきます。

### ② ホストタウン自治体と連携し、取り組み情報などを発信（情報発信を希望するホストタウン自治体の店舗のみ対象）

ホストタウン自治体のうち、モスバーガー店舗を活用し情報発信を希望する自治体は、連携した店舗ごとに、それぞれの自治体の創意工夫により、ホストタウン相手国の紹介やホストタウン PR 活動の情報を 8 月上旬より順次、発信していきます。

また、弊社ではこの動きに呼応し、ホストタウン相手国（67 国・地域）言語（42 言語）の多言語メニューもそれぞれの対象店舗で導入していきます。

なお、情報発信内容に関しては、情報発信の希望のあった 114 のホストタウン自治体ごとに異なりますので、詳しくは各ホストタウン自治体までお問い合わせください。

### ■ 「beyond2020 プログラム」について ※首相官邸 HP より

2020 年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラムを「beyond2020 プログラム」として認証し、ロゴマークを付与することで、オールジャパンで統一感を持って日本全国へ展開していきます。

・ beyond2020 プログラム HP

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/beyond2020/index.html](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/beyond2020/index.html)

### ■ 「ホストタウン」の推進について ※首相官邸 HP より

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げていきます。

・ 首相官邸 HP 「ホストタウンの推進について」

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/hosttown\\_suisin/](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/)

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実践していきます。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389  
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. [pr@mos.co.jp](mailto:pr@mos.co.jp)

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900